

## 省エネ・環境教育推進事業実施報告書

実施日時	2020年10月2日（金） 14:00～14:45	
実施メニュー等	支援メニュー番号	301
対象箇所	常盤小学校	
対象学年及び参加者数	3年生：68名 教員：4名	
派遣講師所属団体名及び氏名	まちなか環境学習館（前館長） 山根 好子	
実施内容	<p>タイトルーエコ教室 自然共生の紙芝居</p> <p>1. お話：チョウチョから学ぶいのちのバトン “身近な自然に目をむけてみよう”</p> <p>○モンシロチョウのこと：キャベツ畑の卵・卵が成虫になるまで。 ○アサギマダラのこと：モンシロチョウと卵と比べる。・卵が成虫になるまで。・幼虫の好物は毒草、成虫は鮮やかな羽色で外的から身を守る。・二千キロの旅を終わり、産卵して命を繋ぐ。・マーキング</p> <p>・好物ヒヨドリバナが自生する竜王山での嶋田さんの活動 ・ときわ公園と常盤小学校のフジバカとアサギマダラのこと</p> <p>2. 紙芝居：「竜王山アサギマダラのマー君」 大山から飛んできたアサギマダラのマー君の竜王山での生活と冒険。</p> <p>3. 質問時間：下記の質問がありました。</p> <p>①卵はいくつ産むんですか。②台湾まで直線で何キロメートルですか。 ③卵の大きさはどのくらいですか。④アサギマダラはいつ頃飛んできますか。</p>	



◀ 写真-1 やさしくアサギマダラのお話をされる山根先生



▲ 写真-2 先生の話をも熱心にメモする生徒たち



◀ 写真-3 熱心に「マーくん」の紙芝居をみつめる生徒たち

以上